

北部地域包括支援センター愛宕支所及び 北部高齢者見守り相談窓口の設置について

第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画における地域包括支援センターの機能強化及び相談者の利便性向上のため、令和3年9月下旬を目途に、北部地域包括支援センター愛宕支所を設置するとともに、北部高齢者見守り相談窓口を併設いたします。

1 開所日

令和3年9月24日（金）より

2 設置場所

愛宕第1住宅 愛宕1-1-2-106（旧愛宕地区市民ホール跡地）

3 開所までのスケジュール

6月～	近隣関係者へ説明・ヒアリング
7月～8月	内装工事
9月	引越し・開所準備
9月23日（木）	地域の方への内覧会（資料5案内チラシ参照）
9月24日（金）より	開所予定・業務開始

4 これまでのヒアリングの状況（6月）

面会者	頂いた意見や内容
愛宕第1住宅自治会 （兼かえで館運協）	・ <u>独居高齢者や認知症の方が増えた</u> 。干渉されるのを嫌がる方もいる。
愛宕第4ブロック自治会	・同じ団地に長期間住んでいても顔と名前が一致せず、どこに住んでいるか分からない場合も多い。自分の自宅がわからず地域包括支援センターを呼んだこともあった。
愛宕地域福祉推進委員会 （ほほえみネット） 世話人会	・民生委員の声かけはあるが、 <u>民生委員が不在の地区は困っている</u> 。
愛宕第1ブロック自治会	・消防署より地震対策として、家具の転倒防止の取り付けをするように話したが、 <u>高齢者がそれを取り付けることは難しい</u> 。
愛宕連協（総会）	・エレベーターのない団地は買い物も、ゴミを出すのも大変。
愛宕第3ブロック自治会	・困っていても包括支援センターへ遠くて相談行けない。 <u>市民の近いところに出張してきてくれる体制も考えてほしい</u> 。
愛宕第2ブロック自治会	・乞田貝取ふれあい館はコミセンを中心に様々な世代が参加できるイベントを実施。近隣には新しいマンションが出来、若い世代も入ってきているが、近所づきあいが希薄になっている。
関一つむぎ館 運協	・つむぎ館はアクセスが良いので、貝取辺りからもバスで来る。関戸、一ノ宮地区の人は、変わらずここに相談に来るだろうと思う。
愛宕2丁目住宅 管理組合	・高齢者はコロナで家に引きこもり、運動不足・体力低下している人が増えた。
関一地域福祉推進委員会 （まち育てネット）	・ <u>近くに相談窓口ができる</u> と大変有難い。期待している。 ・見守りをお願いしたい高齢者は結構いると思う。登録してもらえるかは、周知の仕方に工夫が必要。 ・6月コミュニティサロン「ゆうゆう」が開所。地域の方たちと連携し、高齢者の孤独死、認知症予防対策を推進していきたい。

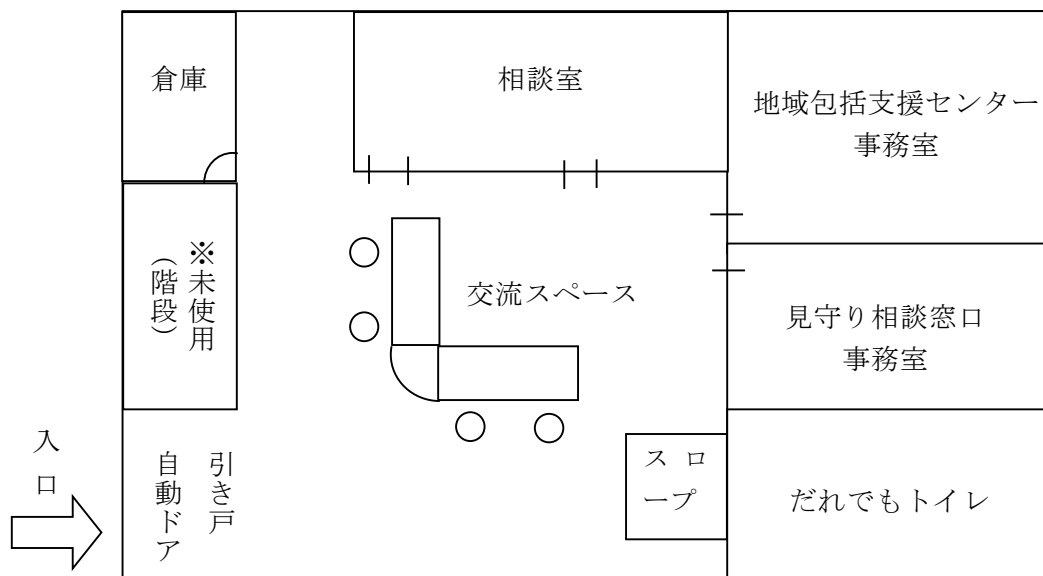
民生委員との地区連絡会（7月）

第5エリア (7月13日)	・独居で頑張る人や干渉されたくない人がいるが、自治会や民生委員、包括、商店の方、郵便局員等が見守っている。元気なシニアが活躍できる場（サロン等）が必要で、つながることの楽しさを伝えていくことが大切。
第1エリア (7月14日)	・新しいマンションはオートロックで会うことも出来ず見守るのが難しい。 ・集まる場があるとつながれる（見守ることが出来る）ので、サロンのような場が必要。これからも民生委員と包括と連携し情報共有が必要。

5 開所後の予定

開所後に、近隣住民と地域の現状や課題について話し合うワークショップ等の意見交換を実施予定。

6【参考】内装イメージ



7【参考】地域包括支援センター配置図

